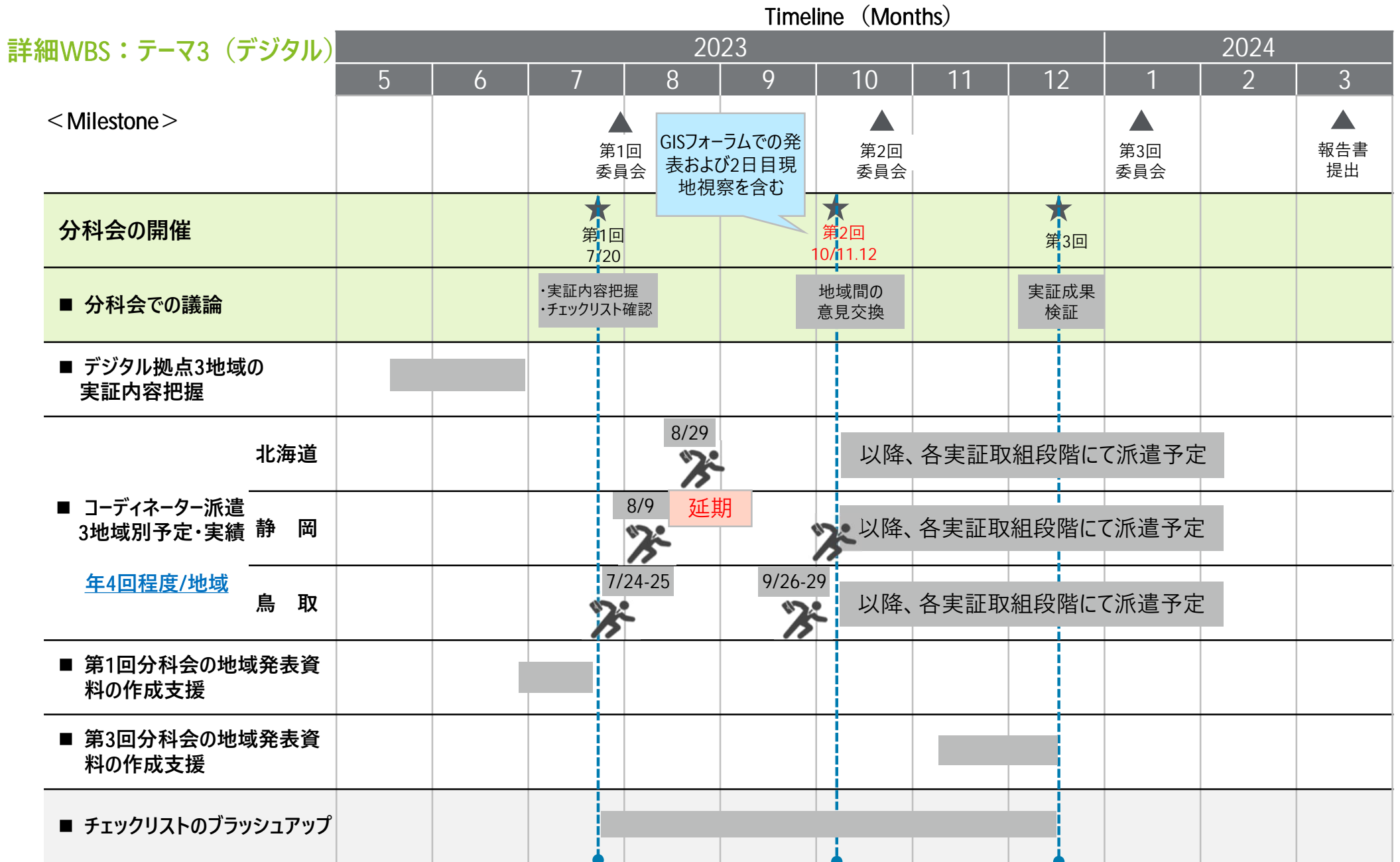


テーマ 3 : デジタル

テーマ3：デジタルの現時点スケジュール感、現地派遣の進捗等下記のとおりです。



テーマ3（デジタル）の進捗状況

コーディネーター現地派遣（8～10月）

北海道	森林総研 中澤昌彦氏	8/28・29	現地派遣（1回目）	厚真町	・造林技術実証（遠隔下刈機械、植付位置誘導） ・コンソ関係者打合せ
静岡	群馬県森連 高橋伸幸氏	9/25	関係者打合せ	東京	・県森連ヒア（原木流通・システム）
		10/12	現地派遣（1回目）	静岡市 伊豆市	・原木流通の状況（山土場・中間土場）
鳥取	森林総研 鹿又秀聡氏	7/24・25	現地派遣（1回目）	鳥取市 境港市 米子市	・コンソ検討会 ・原木需要者ヒア（合板工場・プレカット）
		9/26～29	現地派遣（2回目）	鳥取市 米子市	・森林組合ヒア ・コンソWG（施業プランシステム・SCMシステム）

第2回デジタル分科会（10月）@静岡

10/11 室内検討 @静岡市

- ① 3地域の取組の発表
- ② パネルディスカッション（合意形成の重要性）
※①・②は森林GISフォーラム記念大会の講演として実施
- ③ 意見交換

北海道	・ICTハブスタの検知データを商取引で活用するには、工場側との合意形成が重要。
静岡	・県森連での納材先・配車調整にあたり、山土場の状況を即座にデータで把握したい。
鳥取	・地域材の木材製品の需要傾向をビッグデータで把握・解析し、地域材住宅での提案に活用したい。

10/12 現地視察 @伊豆市

山土場	・伊豆の地形は急峻で、路網が狭小なので、山土場のスペースが狭い。 ・4割は中間土場に運材し、6割は直送している。
中間土場	・山土場が狭小のため、R5.1月に中間土場を新設。 ・中間土場の仕分け材は、合板工場、地場製材工場、製紙工場等（チップ）へ納材する。
デジタル化	・山土場の状況を県森連・運材業者がデータで即座に把握し、納材先・配車調整の円滑化を期待。 ・合板工場への納材伝票のデジタル化により、データ集計の省力化を期待。